

令和7年度 事業計画



社会福祉法人 太田市社会福祉協議会

I 重点項目

市民の誰もが住み慣れた地域で、支え合い・助け合いながら、いつまでも安心して自立した生活を送り続けられるよう、より一層の地域福祉の推進に努めます。関係機関とより強い連携を図りながら、複雑化・複合化した福祉課題に取り組めます。

昨年度の組織改革により、4課体制の事業運営が本格的にスタートしました。

今年度は、課ごとに、昨年度の成果を検証し、数値目標を設定して、事業推進に取り組めます。

企画総務課

人材育成および能力開発の推進のために、職員研修の充実を図ります。

また、共同募金事業については、事業の実施方法を再構築し、地域の負担軽減を進めます。

地域事業課

1. 指定管理施設について、適切な維持管理と計画的な修繕を行い、安全・安心な施設運営に努めます。
2. ボランティア派遣活動の活性化や、ボランティア登録の増加を図り、地域のボランティア活動の促進に努めます。

地域福祉課

太田市地域福祉活動計画「みんながつながり支え合うまちづくりを推進しよう」の理念のもと、全ての市民が安心して暮らせる地域づくりを目指します。

そのために、①地域力の向上、②社会的孤立感の解消、③福祉人材の発掘と支援を重点項目として推進します。

生活支援課

1. 生活困窮者等の自立に向けた包括的な支援を行う「自立相談事業」と低所得者や障がい者及び高齢者世帯等に経済的自立や生活意欲の助長を促す「貸付事業」を通じて、生活の安定や立て直しを支援します。
2. 日常生活自立支援事業では、専門員（職員）が生活支援員の活動に積極的に関わり、環境を整えることで、支援員の数を増やします。
3. パンの販売やヤマザキショップの運営を通じて、就労継続支援事業の利用者の生活の充実を図ります。

Ⅱ 重点事業＜企画総務課＞

1 人材育成及び能力開発の推進

<取組項目1>

○ 職員研修の充実

職員の資質向上のため、職場・階層ごとに求められるスキルが習得できる研修を実施します。また、職場環境整備のため、ハラスメント防止研修など人材育成を推進する体制を整えます。

区 分	R 7	R 6
新任職員研修	1 回	1 回
資質向上研修	2 回	1 回
職場環境整備研修	1 回	0 回

<取組項目2>

○ 業務に係る資格の取得促進

さまざまな地域福祉の課題に対応できるよう、職員の業務能力向上を目指した資格取得を促します。

2 共同募金 募金活動の推進

<取組項目1>

○ 共同募金・歳末たすけあい募金の一括実施

10月に共同募金・12月に歳末たすけあい募金の活動を実施していましたが、戸別募金について、一括で11月に実施し、地域の負担軽減を図ります。
また、目標額・配分計画の見直しを行い、事業の合理化・スリム化を行います。

区 分	R 7	R 6
共同募金	1 1 月	1 0 月
歳末たすけあい募金		1 2 月
歳末たすけあい法人募金	1 2 月	1 2 月

Ⅱ 重点事業＜地域事業課＞

1 温泉施設利用者の満足度アップ

<取組項目1>

○ 温泉施設の適正管理及び利用者が過ごしやすい施設の提供

温泉施設の計画的な整備・改修により、施設を適切に維持管理するとともに、利用者にとって快適な施設運営に努めます。

区 分	R 7	R 6
ユラント新田利用者満足度	70%	63%
利根の湯利用者満足度	81%	70%

満足度：施設満足度調査(5段階評価)において、上位の「大変満足」または「やや満足」と回答した利用者の割合

2 ボランティア活動の活性化

<取組項目1>

○ ニーズ調査と多様な活動の推進

福祉施設や関連団体へのヒアリングを行い、地域のボランティアニーズを把握します。その結果をもとに、従来の活動に加え、短期的・簡易的な活動も取り入れ、より多くの市民が参加しやすい環境を整えます。

区 分	R 7	R 6
傾聴ボランティア派遣	30件	8件
慰問ボランティア派遣	220件	200件
その他のボランティア派遣	30件	5件

<取組項目2>

○ ボランティア登録者の増加促進

ボランティア養成講座の情報をSNSなどで広く発信し、参加者を増やします。講座ではボランティア団体が活動を紹介する時間を設け、ボランティアセンターへの登録を促進します。また地域の集まりなどでボランティアセンターの活動を紹介し、直接登録を呼びかけます。

区 分	R 7	R 6
登録ボランティア数	3,670人	3,640人

R6登録区分：個人登録30人、団体登録140団体

Ⅱ 重点事業＜地域福祉課＞

1 地域力の向上

<取組項目1>

○ 生活支援体制整備事業の推進

本事業は「互助による地域づくり」を推進し、地域の支え合い体制を構築することを目的とします。市内14か所の協議体で市民の連携・協働による体制整備を推進し、高齢者が安心して暮らせる地域を目指します。

内容	R 7	R 6
「協議体」会議の実施	5 6 回以上	7 1 回
「つながる通信」発行	8 4 部以上	6 0 部
「お宝パネル展」実施	1 0 回以上	9 回
「お宝発表会」実施	4 回	2 回

2 社会的孤立感の解消

<取組項目1>

○ 高齢者自立支援事業等の推進

ふれあい相談員がひとり暮らし高齢者を見守り、交流の場を提供し、社会的孤立感を解消して健康な生活を支援します。

内容	R 7	R 6
見守り事業	3 8, 0 0 0 回 (対象者数1,900人)	3 6, 9 6 9 回 (対象者数1,958人)
高齢者保養事業 (はつらっバスツアー 年2回)	5 4 0 人	4 5 8 人
高齢者ふれあい推進事業 (お茶の間カフェ 全12か所)	1 2, 0 0 0 人	1 1, 4 4 1 人

3 福祉人材の発掘と支援

<取組項目1>

○ 「高齢者無料職業紹介所」と「東毛地区福祉人材バンク」の運営

高齢者への就業支援や、福祉分野を希望する方への就業支援をととして、地域福祉人材を確保します。(厚生労働大臣許可事業所)

内容	R 7	R 6
高齢者無料職業紹介所	就職者 1 7 人	就職者 1 4 人
東毛地区福祉人材バンク	就職者 7 0 人	就職者 5 0 人

Ⅱ 重点事業＜生活支援課＞

1 自立相談支援センター事業の充実

<取組項目1>

○ 支援プラン対象者の拡大（自立相談事業）

新規相談受付後、相談内容に応じて支援プランを作成します。しかし、支援終了した対象者が再来するケースも少なくないため、再度プランを作成し計画的な支援ができるようにします。

区 分	R 7	R 6
支援プラン申込件数	3 6 件	2 4 件

<取組項目2>

○ 特例貸付借受人へのフォローアップ支援（貸付事業）

特例貸付借受人に対して、生活困窮状況に応じたフォローアップ支援を実施します。

区 分	R 7	R 6
償還免除に関する支援	3 6 0 件	3 5 6 件
上記以外の支援 (住所変更届補助等)	3 5 0 件	3 4 4 件

(延べ件数)

2 日常生活自立支援事業の連携強化

<取組項目1>

○ 生活支援員と専門員、生活支援員同士の連携を強化

生活支援員と専門員の交流の場を作り、連携を強化することで、休止中の生活支援員の活動再開及び現任者の活動継続のきっかけとなる取組みを行います。

区 分	R 7	R 6
意見交換会の開催	1 回	0 回

3 スワンベーカーリーの販売促進

<取組項目1>

○ スワンベーカーリーの販売増進とPR活動の拡大

OTAマルシェ出店やチラシ配布などのPR活動により、売上110%を目指します。

区 分	R 7	R 6
スワンベーカーリー売上	2, 4 0 0 万円	2, 1 6 0 万円